INFINITIを手に入れる

PART 1

北米仕様INFINITIの新車・中古車を購入する術

国内未発売のコンバーチブルや左ハンドル仕様など、INFINITIには魅力がたくさんある
実際に乗るとなると海外からの逆輸入が必要となるが、果たしてそれは可能なのか?
輸入に関する知識や日本の公道で走らせるまでに必要なことは何か?
逆輸入車を専門に扱っているショップに話を聞いてみた

PART 2

スカイラインを手軽にINFINITI仕様にメイクする術

今乗っているスカイラインをINFINITI仕様にして乗るにはどうすればいいか?
エンブレムや小物類を使って、さりげなく変身させる楽しみもある
テールレンズやエアバッグなどの大物はプロにお任せだけれども
取り付けのノウハウやコツを取材してきたので参考にしてほしい

USインフィニティ&スカイライン発売年月

インフィニティ	EX35	G37コンバーチブル	G37クーペ	G37セダン	G35クーペ	G35セダン
アメリカ発売	2007年12月	2009年6月	2007年8月	2006年10月	2002年11月	2002年3月
スカイライン	クロスオーバー	V36クーペ		V36セダン	V35クーペ	V35セダン
日本発売	2009年7月	—	2006年11月	2007年10月	2003年1月	2001年6月

INFINITI公式サイト http://www.infiniti.com

Text／鈴木博之　Photos／高橋明、堤晋一

日本未導入の
G37コンバーチブル
が欲しい!!

北米仕様INFINITIの新車・中古車を購入する術

逆輸入で手にするまでを努力で解決できるか!

インフィニティは日産自動車が海外で展開しているブランドで、スカイラインはインフィニティG／EXシリーズのネーミングで販売されている。メインマーケットは北米で、他にも一部ヨーロッパ、中東、中国、韓国などで販売展開している。海外ではプレミアムブランドとして扱われ、中でもG37コンバーチブル（V36型の2ドアメタルトップオープンのように日本国内には存在しないモデルがあるのも魅力だ。ちなみにEX35は北米で先行販売され、その1年7ヵ月後にクロスオーバーの名で、日本国内販売されている。このようにインフィニティには海外専用モデルが存在しているのも特徴だ。

となれば希少性も高く、欲しくなる欲求も強まるというもの。実は北米仕様のG／EXシリーズは国内の工場で生産され輸出しているという、まさに手が届きそうで届かない存在なのだ。そこで購入方法を、並行輸入する専門業者に話を聞いてみたところ、入手にはいくつかの高い壁が存在していることが分かった。

「海外からクルマを個人輸入する場合、輸入、関税の知識、国内での予備車検、排ガス検査などをクリアしないといけません。さらに現地販売会社との契約も日本語ではないので語学が達者な方でないと不安でしょう。また車両自体にも改造が必要になります。日本で走らせるには道路運送車両法に適合するように、たとえば灯火類やエンブレム、ウインカーなどを変更しないといけません。カーナビも当然その国のデータなので、国内では役にたちませんよね」とかなりハードルは高そうだ。しかし、がんばって輸入に成功したとしてもさらなる難問があるという話もあった。

「そもそも国内の日産ディーラーではインフィニティのデータが無いために、修理や車検が受けられないと思いますよ」ということは、コンピューターで制御されているだけに車両コンディションを隈なく調べられるディーラー整備インフィニティの整備・メンテナンスに心配はありません。車検なども国産車

外観でわかるINFINITIの証

レザーシートに刺繍されたINFINITIのマークは本物の証。それにフロアマットも左ハンドル用でロゴが入っている。G37クーペのブレーキは対向4ピストンを採用しているが、キャリパー部分にINFINITIのロゴがさりげなくペイントされている。ルーフにはGPS用のサテライトアンテナが装着されているもののナビを国内用に変更するため、残念ながら機能しない。ただエクステリアのワンポイントとしての主張は十分果たしている。

取材協力 KM GARAGE

御されているだけに車両コンディションを限なく調べられるディーラー整備は期待できず、修理・メンテナンスが可能な工場を探す必要もあるというわけだ。

すべてお任せで保証付きの"デキル"専門店あり！

個人購入のハードルが高いからといってインフィニティをあきらめたくない。そんなあなたにインフィニティ専門の販売店を紹介しよう。

「弊社は日産自動車と特約店契約を結んだディーラーも経営していますし、インフィニティの整備・メンテナンスに心配はありません。車検なども国産車と同じように考えていただいて結構です。輸入するインフィニティは北米西海岸のディーラーから弊社の現地スタッフを通じて購入し、日本で国内仕様への変更をおこない、ナビも日本対応にしてから販売しています。保証は3年間6万kmの新車保証をお付けしています」とスマートに語るのはKMガレージ代表の島崎康正氏。こうなると購入のハードルは一気に下がり、入手も現実味を帯びてくる。

「現在扱っているインフィニティはFX35／37／45／50、QX56、それにスカイラインのG37クーペ、セダン、コンバーチブル、クロスオーバーのEX35／37です。いずれもお客様からオーダーいただいてからの発注ですが、最短で約5週間で納車できます」と、そのレスポンスは海外を意識させないスピードだ。

またKMガレージでは、北米から中古車の輸入も可能なので、旧モデルでも購入ができる。さらにKMガレージで新車購入したインフィニティを手放す場合、買い戻しにも応じている。その場合は中古車の素性もハッキリしているので、安心できる逆輸入の中古車となるわけだ。

新車・中古車に限らず、インフィニティを手に入れたい人はKMガレージに相談してみるといいだろう。

日本の道路を走るための改善項目

G37のウインカーには流行を取り入れ、LEDをドアミラーにインストール。KMガレージのセンスのいいアイデアだ。EXはサイドマーカーランプをウインカーとして機能させる必要があり、そのためには配線を変えるのが一般的だが、レンズのカットが合わないので、クロスオーバーのヘッドライトユニットに丸ごと交換することも可能。

G37のテールランプ内にあるウインカーレンズは赤のままなのでNG。バルブをオレンジ色のLEDに変更することで、ウインカーを点滅させた時のみオレンジに光り、それ以外は赤のままというオリジナルの手法を採用している。ちなみにEXは改善不要のそのままでOK。

道路運送車両法の規則により2009年1月1日以降の新車登録車両に関しては、インフィニティマークのリヤエンブレムが突起としてみなされる。そのための対策として、マークの谷間部分に透明のアクリル板を埋め込む加工を施している。突起物の基準はエンブレムの角が2.5R以上で高さが5mm以内でなければならないと規定されている。

	EX35/37	G37セダン/クーペ	G35セダン/クーペ(新車販売終了)
改善項目	ウインカー付きドアミラーに交換。もしくはフェンダーにウインカーを埋め込む。EX35/37はヘッドライト横のサイドマーカーランプをウインカーとして機能するように配線を換える。ただ視認性の問題からKMガレージオリジナルのドアミラーウインカーの設置が好ましい		
	-	リヤのウインカーランプをオレンジのLEDバルブに交換	
	2009年1月1日以降の新車登録車に関してはリヤのインフィニティマークのエンブレムにアクリル板を埋める加工が必要		-
オプション	日本のカーナビのインストールや電動格納ミラーなど		

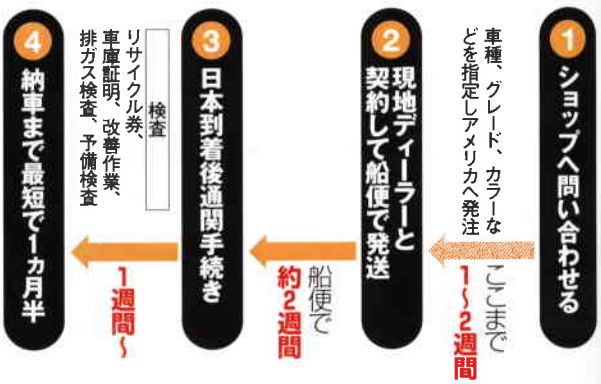
2010年モデル INFINITI EX35 AWD JOURNEYグレード

車両本体価格（税込）	4,800,000	その他にお店の代行・検査手数料として「検査登録手続代行費用」や「車庫証明手続代行費用」「納車準備費用」「予備検査費用」「改善費用」「排気ガス検査費用」などがかかり、車種、グレード、オプションによって差があり、約16万～40万円プラスされる。JOURNEYグレードとは「デュアルゾーンオートエアコンシステム」「電動チルト・テレスコピックステアリング」「Bluetoothハンズフリーフォンシステム」「メイプルウッドトリム」「電動コンパス付き自動防眩ルームミラー」「フロントシートヒーター」を装備したもの。またJOURNEYグレードにさらにUSメーカーオプションを追加し装備することも可能。
自動車税	53,100	
自賠責保険料	31,600	
自動車重量税	75,600	
自動車取得税	228,500	
検査登録（法定費用）	4,320	
車庫証明（法定費用）	2,600	
リサイクル預託金相当額（法定費用）	25,060	
計	5,220,780	

車種	EX37	EX35	G37コンバーチブル	G37クーペ	G37セダン
車両本体価格（税込ベースグレード・定価設定）	欧州仕様は定価設定がなく、為替によって購入価格が変動　要ASK	435万円（AWD450万円）	565万4250円	485万円	455万円

納期はオーダーしてからアメリカに在庫があれば1ヶ月半～2ヶ月。在庫がなくメーカーオーダーだと4ヶ月～5ヶ月位かかる
＊上記のデータはKMガレージの2010年3月1日現在のものです

購入までの流れ（KMガレージの場合）



G37クーペのオプション例

フロントセンターコンソールにあったUS純正カーナビは、車両情報や車両の設定、アラウンドビューモニターとして使うために取り外さず、天井に移設している。元あった場所には国内用カーナビをインストールしているが、入れ替えているとは思えない完成度になっている。

国内用カーナビのインストール

EX35のオプション例

USカーナビの位置を下にずらし、空いた上部に1DINの国内用カーナビをインストールしてツインモニターに。そのためコマンダーは天井に移設しパネルをオリジナルで製作。コクピットを見事に演出するアイテムに変身させている。

KM GARAGE インポート カーショップ渋谷

東京都渋谷区本町1-17-12リッツ初台1F ☎03-5304-8330　www.infiniti-jp.com/

スカイラインをINFINITI仕様にモディファイする

手軽にINFINITI仕様に変更できる人気オススメパーツ

G37/35(CKV36/V36)用パーツ

■ノーズマスクKit
3万6750円
国内グレードの370GT TYPE SP(5M-ATx/6MT)/370GT TYPE S(5M-ATx/6MT)に装着可能。写真はG37クーペ用。

■時計
(INFINITI文字&マーク入り)
2万9400円
取り付けにはパネルの脱着が必要。V36と共通だが、MC後もイルミネーションの色が違うが装着は可能。写真はG37クーペ用。

■ドアミラーガラス 8400円
右ミラーには「OBJECTS IN MIRROR ARE CLOSER THAN THEY APPEAR」と刻印されている。意味は"ミラーの中に見えるものは、その見かけよりも近くにいます"という意味。左右で見え方の違いを注意している。写真はG37クーペ用。

■テールランプ 10万5000円
写真はG37/35セダン用(V36)

■ラジエターグリルエンブレム 6300円
■リヤエンブレムインフィニティマーク 5250円
■リヤエンブレムINFINITI 6830円
■リヤエンブレム"G37S" 5780円
数字の後ろにつく"S"はスポーツモデルで、"X"は4WDを表している。写真はG37クーペ用。

■エンジンカバー
2万6250円
写真はG37クーペ用。

■キッキングプレート
1万6800円
"INFINITI"文字入り2枚セット。写真はG37クーペ用。

■キッキングプレート(LEDイルミ)
5万9850円
英語取り付け説明書、配線付きの2枚セット。写真はG37クーペ用。

EX35(J50クロスオーバー)用パーツ

■エアバッグ 8万4000円
写真はG35/37、EX35用。

■ラジエターグリル
7万8750円(カメラ付き)
4万7250円(カメラ無し)
カメラは北米仕様の規格ため、接続しても映らないのでクロスオーバーのカメラを移植して位置の調整をする必要がある。写真はEX35用。

■フードバグディフレクター
3万1500円
写真はEX35用。

■キーホルダー 3000円
シルバーとゴールド(ブロンズ)の2色。"INFINITI"文字入りでインテリジェントキー側は六角ネジで固定。

■インテリジェントキー 1万2600円
車載コンピューターで認識できるようにディーラーにてセットアップが必要。一番下の赤いスイッチはパニックボタンといい、遠隔操作でクラクションを鳴らせる機能だが国産車では作動しない。

■トランクモール 2万1000円
写真はEX35用。

互換性も大事だけど機能するのかも重要

輸出モデルであるインフィニティパーツを愛車に取り付け、人とは違ったドレスアップを楽しみたい。それにはパーツの入手方法と取り付け作業が気になるところ。エンブレム交換ぐらい簡単と思っている人もいるだろうが、意外とコツが必要だったりする。そこで、インフィニティ仕様にメイクする専門ショップのジャパン・ダットサン・サービスの尾崎さんにいろいろ訪ねてみた。

「インフィニティのパーツは、中東を含むアジアや欧州などにもありますが、弊社で扱っているパーツは、北米仕様がほとんどです。純正パーツは日本国内で生産しているので品質は高く安心です。しかし、オプションパーツは現地生産が多く、品質の点で国産品とほとんど変わらないクオリティの北米仕様を選んでいます。しかし北米仕様ですと右側通行の左ハンドルなので、ボルトオンというわけにはいかないものが多いです。フロアマットひとつでも左ハンドル用を使用すると、アクセルペダルにマットが被ってしまいます。V35は吊り下げ式だったので問題ありませんが、V36はオルガンペダルなので、注意が必要です。また、電気系統はコネクターの規格が日本と違うので、配線から作り直す必要もありますね。ですからD-Yなら細心の注意が必要ですし、できればわれわれにお任せいただくのがいいと思います」

というように、交換が簡単なものもあるだろうが、安全のためにもショップで施工するのがいいだろう。

取材協力 ジャパン・ダットサン・サービス

海外のディーラーから直接買い付けたレアグッズ

北米のディーラーで販売していたマニア垂涎のレアアイテム。特にディーラーオリジナルのナンバープレートカバーや、ステッカーは入手困難。 さりげなく車内に置いてINFINITIをアピールするのもクール。

■マグカップ 3680円
表にはINFINITIのロゴとマークが入っていて、裏にはディーラー名や電話番号が入っている。

■ボールペン(2本セット) 7000円
ボールペンとサインペンの2種類2本セット。

■キャップ 3500円
INFINITIのロゴとマークが刺繍されたキャップ。

■USAディーラーステッカー
840円(大)/530円(小)
納車時にディーラーやオーナーの情報が書かれた紙を、ガラスの内側から貼り付ける時に使用するディーラーステッカー。本来は複数のステッカーが一緒になった一枚の大きなステッカーで非売品。

■キーホルダー 各3500円
INFINITIのロゴとマークが刻印されたタイプの他、G37、EX35といった車種が刻印されたもの、ワンタッチで切り離せるタイプもある。

■USAディーラーナンバープレートカバー 3000円
ディーラーでのディスプレイ用ナンバープレートとカバー。

G35(V35)用パーツ

■サイドマーカーセット
8400円
セダンとクーペでは形状が異なり無加工で取り付け可能(ただし国内で走らせる場合はウインカーになる)。写真は旧型G35セダン用(V35)。

■トランクマット
2万5200円
写真は旧型G35セダン用(V35)。

■フロアマット 3万6750円
クーペ、セダンそれぞれ専用でフロント2枚、リヤ1枚のセット。色はECRUとGRAPHITEの2色。インフィニティマークの刺繍入り。写真は旧型G35セダン用(V35)。

その他用

■純正ファーストエイドキット 6830円
緊急時の絆創膏、包帯、ガーゼなどが入ったバッグ。サイズ横20cm/縦16cm/高6cm。

■ホイールセンターキャップ
2万1000円
メッキタイプ、18/19インチ用4個セット。EX35は除く。外径約54mm。

■エアバルブキャップ 3360円(4個セット)
キャップの頭にインフィニティマークが入っている。

実際の作業工程を紹介

専門ショップであるジャパン・ダットサン・サービスの協力でインフィニティパーツへの交換手順を見てみよう

モディファイするのはノーマルV35中期型

V35の初期型と中期型は、エンブレムが納まる部分のくり抜き形状が違うためグリル自体の交換となる。後期型はエンブレムのみの交換が可能だがいったんグリルを外してグリル内側からエンブレムを留めているネジを外す必要がある

グリル交換編

●工賃目安 2100 円

1 ボンネットを開けて、グリル上面を留めている4ヶ所のクリップを、クリップハンドルツールなどで丁寧に外す。

2 次にグリルの前面左右にある、頭が四角形のネジをマイナスドライバーで◆の形が合うように回して外す。グリルは上下にあるツメでしっかり留めているので、グリルの内側から手で押してツメを外していく。年式の経った車体の場合はツメが割れたり、グリルにヒビが入ることもあるので力まかせはNG。取り付けは外した逆の手順で。

3 完成!

※商品は輸入品のために為替の変動によって価格が変わることもあります。商品は全てジャパン・ダットサン・サービスでの販売価格(税込み)。